

# あくしょん

## 市民活動支援センターをご活用ください

市民活動団体に登録することで利用できる「市民活動支援センター」が総合保健福祉センターひだまり内に開設されています。センターでは、活動に必要な印刷・コピーや打合せに使用できるミーティングスペースを備えています。ご利用いただける内容は次のとおりです。

①モノクロ印刷機(一部20枚以上)【無償】 ※紙をお持ちいただく必要があります (はがきサイズ~A3サイズ)	②コピー・プリンター【有償】 モノクロ10円/枚、カラー50円/枚 (はがきサイズ~A3サイズ)	③ロッカー【有償】 一区画3,000円/年 (4月1日現在全て使用中)
④メールボックス【無償】 私書箱としてご利用いただけます	⑤ミーティングスペース【無償】 8名程度の打合せにご利用いただけます	⑥パソコン【無償】 センター外利用可(ノートパソコン)
⑦プロジェクター【無償】 スクリーン(大・小)もごさいます	⑨ペーパーカッター【無償】 1回40枚までカット可(~A3)	⑩ラミネーター【無償】 フィルムはお持ちください(~A3)
⑪紙折り機【無償】 B5~A3サイズ対応	⑫ポータブルアンプ【無償】 ワイヤレスマイク1本あり。CD、MP3形式の音声ファイルも再生可能です。	



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前にご予約をいただいた上でご利用いただきますようお願い申し上げます。

### 那珂市市民活動支援センター (設置:那珂市 運営:那珂市社会福祉協議会)

開館時間:月~土曜日 8:30~17:00

〒311-0105 那珂市菅谷3198 総合保健福祉センターひだまり内

電話&FAX (029) 298-1198

URL <http://park7.wakwak.com/~nakacasc/> E-mail [nakacasc@gmail.com](mailto:nakacasc@gmail.com)

### 活動助成金情報

## 令和3年度茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金

この助成金は、県内におけるボランティア・市民活動団体の自主的な活動を支援し、地域福祉活動の実現・拡充に資することを目的にしています。

- 対象 県内に所在し、県民を対象とした地域福祉活動を行うボランティアグループ・NPO法人・任意団体等  
(営利を目的とする団体・社会福祉法人・前年度本助成金を受けた団体は除く)
- 対象期間・内容  
令和3年4月1日から令和4年3月31日の期間に実施する、地域課題の解決に取り組む事業や、新型コロナウイルス感染症対策や生活困窮者の支援、及び生活課題・福祉課題の解決に取り組む事業に対し、必要な費用を助成します。
- 助成事業及び内容
  - 「活動助成コース」  
申請事業にかかる会場費や証文品等の費用助成(購入単価1点あたり3万円未満)
  - 「物品購入助成コース」  
申請事業実施に必要な物品を購入するための費用(物品購入費用のみを対象)  
※活動の実施に不可欠なものを対象とし、汎用性のある物品(パソコン・プリンターなど)は事業内容との関連性を精査します
- 助成金額 1団体につき50万円以内(総額400万)  
※申請事業にかかる費用の内自主財源の負担が1割以上あることを条件
- 申請方法 申請用紙(県社協HPよりダウンロード)に必要な事項を記入の上、市町村社協を通じて申請  
※那珂市内の団体の場合は、那珂市社会福祉協議会(那珂市瓜連321) 電話(029)229-0309
- 応募締切 **令和3年5月14日(金)** ※郵送の場合当日消印有効
- 問合せ先 **茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部 電話(029)243-3805**

## 那珂市母子寡婦福祉会 (認定番号315)

今回は、市内の母子寡婦世帯の福祉向上のために活動する「那珂市母子寡婦福祉会」について会長の矢吹さんと母子部会長の塩野さんにお話を伺いました。会の活動について矢吹さんは「会員同士の交流を図るため、新入生歓迎会や親子クリスマス会など、さまざまなイベントを企画しています。また、お母さんをサポートする制度について知ってもらうための“親子ふれあい一泊研修会”なども行い、生活に役立ててもらえるようにしています」と教えていただきました。

母子部会長の塩野さんは「子どもたちはイベントを通じて他の子と仲良くなり、いつも参加を楽しみにしています。お母さんにとっては、悩みを話し合ったり、情報交換をしたりできる場となっています」と話してくださいました。矢吹さんは「多くの方に参加してもらいたいのので、会員の負担がなるべく少なくなるよう配慮しています。参加した親子の笑顔がみられる瞬間が一番の喜びです」と活動への想いを語ってくださいました。



昨年度は新型コロナウイルス感染症によって、ほとんどのイベントが中止となりました。また、子どもたちが休校になったことで、お母さんたちの育児や仕事の負担はとて増えたと塩野さんは話します。「給食がなくなり、3食作らなければいけない状況は大きな負担でした」「外に出られないストレスから、つい子どもと口論になってしまった」という話をよく聞いたと教えていただきました。矢吹さんとしても、会員のために何かできないかと、焦りと不安を感じていたそうです。

そんな時、地域のかたや企業などが、会に対して支援の手を差し伸べてくださり、お米、野菜、マスクなどを寄附してくださったのです。また、市内の飲食店の店長さんが、営業時間外に無償で食事を提供してくださったこともありました。塩野さんは「食料品や食事の提供は皆さんとても喜んでいました。マスクも手に入りづらい時期にいただけたので、本当に助かったという会員が多かったです」と振り返ります。

矢吹さんは「誰もが大変な中、母子寡婦世帯のために行動してくださる方がいることがとても嬉しく、ありがたかったです」と話します。たくさんの方の善意が、お母さんたちの心の支えになっていたことが伺えました。

未だ先の見えない状況が続きますが、矢吹さんは「会に入っていていただくことで、フードバンク茨城からの補助事業（月2回の食料提供）など、さまざまなメリットがありますし、私たちが相談に乗ることもできます。一人で悩まずに、ぜひ気軽に声をかけてください」と話し、このような状況だからこそ、母子寡婦世帯の生活を応援していきたいと想いを語ってくださいました。



なお、那珂市母子寡婦福祉会では、市内に住む母子世帯の会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

### 【入会対象】

高校3年生までのお子さんのいる母子世帯

### 【ご連絡先】

会長 矢吹 いつ子 さん

TEL (029) 295-3933

## イベント情報 1

～定年前から始めておきたい、セカンドライフデザイン～

# セカンドライフ“準備”講座開催のお知らせ

近年、平均寿命の延伸により人生80年から人生100年時代へと突入してきております。定年を迎えるにあたって、これからのライフデザインをしていくことが重要になってきています。

いきがいを持って、いつまでもいきいきと暮らしていくために、この機会に改めてこれからの暮らしを見つめ直してみませんか？

- ◆日時 令和3年 **6月28日(月)**  
**29日(火)** 各18:30～20:30
- ◆場所 那珂市役所瓜連支所分庁舎2階会議室(那珂市瓜連321)
- ◆内容 ①「人生100年時代のしあわせづくり～自分らしい時間のつかいかた～」  
講師 茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長 長谷川幸介さん  
②「セカンドライフとお金のはなし～上手なお金の使い方～」  
講師 ファイナンシャルプランナー 高村浩子さん  
ほか、自分らしいセカンドライフデザイン・くらしの窓口等
- ◆対象 市内在住の55歳以上のかた 15名(先着順)  
**※主に定年前のかたを対象**
- ◆参加費 無料
- ◆申込等 令和3年 **6月17日(木)～25日(金)**  
の間に電話でお申し込みください(定員になり次第締切)



- ◆申込・問い合わせ先  
社会福祉法人那珂市社会福祉協議会 総務・地域福祉グループ  
電話 (029) 229-0309

(注) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止させていただく場合がございます

## お役立ち情報 2

### ◆令和3年度ボランティア活動保険

市民活動団体が登録時に加入している「市民活動補償制度」。補償に不安を感じたことはありませんか？ボランティア活動保険では、市民活動補償制度より充実した補償内容にすることができます

市民活動補償制度	ボランティア活動保険 基本プラン	ボランティア活動保険 天災・地震保証プラン
市民活動団体登録で加入(無償)	ひとり 350円/年(有償)	ひとり 500円/年(有償)
死亡保険金・後遺障害保険300万円	死亡保険・後遺障害保険1,040万円	補償額は基本プランと同じですが
入院日額3,000円	入院日額6,500円	災害ボランティア活動(地震・噴火・津波)の際には、本プランへの加入が必要です
通院日額2,000円	通院日額4,000円	
賠償責任3億円(限度額)	賠償責任5億円(限度額)	

その他、各種行事向けのボランティア行事用保険もあります。いずれも随時受付中です。

詳しくは那珂市社会福祉協議会までお問い合わせください。

社会福祉協議会 総務・地域福祉グループ 電話 (029) 229-0309

# ボランティア・会員を募集しています

区分	名称・活動先	内容	日時	備考
サークル	<b>「那珂市手話の会かほちゃ」</b> <b>会員募集</b> <b>活動場所</b> 市中央公民館（那珂市福田1819） <b>問い合わせ先</b> 笠島努 090(6009)1806	聴覚障がいのある当事者を中心に、定期的に手話の勉強会を開いております。 手話が初めての方でも気軽においでください。基礎の学習から優しく楽しく学べます。子どもたちでも楽しめるようなイベントを開催しております。	<b>◆活動日時</b> 第1・第3土曜日 18:30~20:00	未経験の方でもどうぞ気兼ねなくお問い合わせください。 見学いつでも歓迎します。一緒に楽しく学びましょう。
サークル	<b>音訳サークル「かたつむり」</b> <b>会員募集</b> <b>活動場所</b> 保健福祉センターひだまり <b>問い合わせ先</b> 音訳サークルかたつむり代表 笹嶋 電話298-1339	音訳ボランティアは、目の不自由な方に対して、文章を読み、声で情報をお伝えするボランティアです。 音訳及び録音データの編集をしていただける方を募集します。	<b>◆活動日</b> 月2回（木曜日） 13:30~	経験・年齢・性別は不問です。 随時受付をしておりますので、お気軽にお電話ください。
団体	<b>那珂市母子寡婦福祉会</b> <b>会員募集</b> <b>問い合わせ先</b> 那珂市母子寡婦福祉会 会長 矢吹いつ子 電話295-3933	那珂市内の母子寡婦世帯どうしによる情報交換やイベント等を通じて、世帯の福祉の向上を目指しています。 ※詳しい内容につきましては、本広報紙2ページをご覧ください。	<b>◆活動日</b> 詳しくはお問い合わせください	高校生までのお子さん のいる母子世帯のかた

## 本広報紙や那珂市ボランティア市民活動インフォメーションブログへの掲載記事を募集しています

市民活動団体活動のお手伝いを目的に、年4回（春・夏・秋・冬）広報紙を発行するとともに、随時ブログの記事更新をしています。会員募集や活動のPRなどにぜひお使いください。

- 発行数**：2,000部（市内各戸回覧・市民活動団体代表者・コミュニティセンターなどで配布します）
- 発行時期**：4月・7月・10月・1月（記事の状況により変動します）
- 申込方法**：電話・FAX・Eメールなどでご連絡ください（詳細は下記までお問い合わせください）

## 社会福祉法人那珂市社会福祉協議会

担当 総務・地域福祉グループ

那珂市瓜連321市役所瓜連支所分庁舎1F

電話(029)229-0309 Fax(029)296-1002

URL <http://www.naka-shakyo.net> Eメール [volunteer@naka-shakyo.net](mailto:volunteer@naka-shakyo.net)

那珂市社会福祉協議会Facebookページ <https://facebook.com/nakashakyo/>

ボランティア市民活動インフォメーションブログ <http://blog.canpan.info/nakavcasc/>



blog

